データ抽出：医療情報
コメント作成：臨床研修部

剖検率

目的

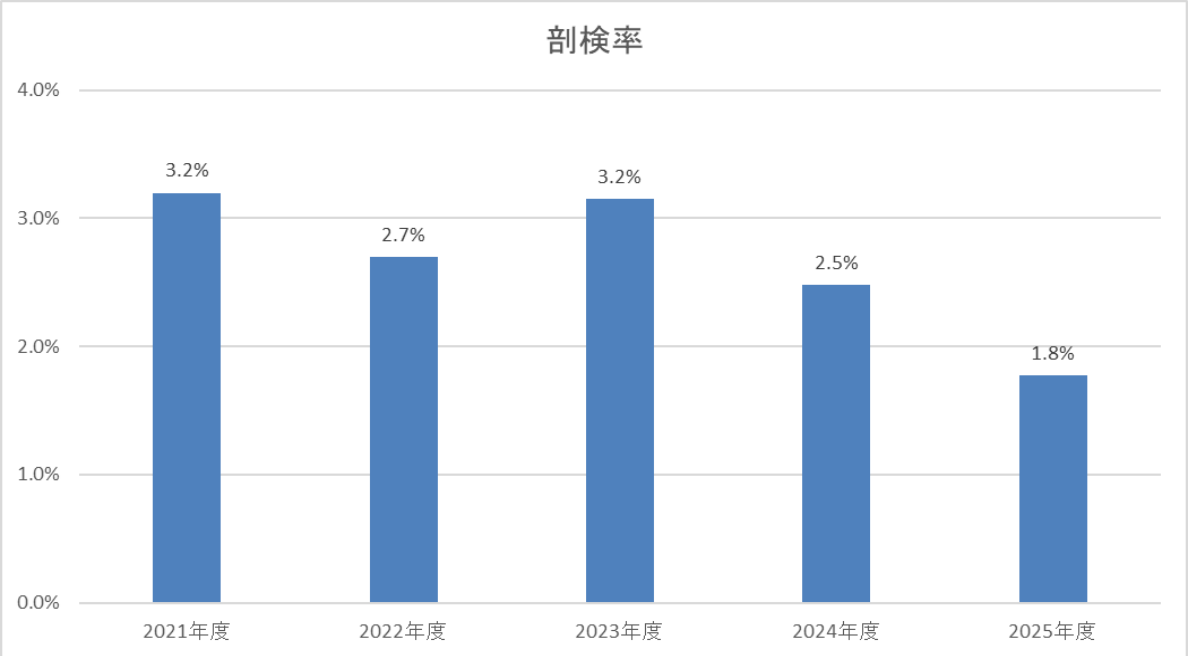
院内剖検率の推移

分母

年間死亡退院患者数

分子

年間剖検数



データ分析コメント

画像診断・検査機器の進歩により症状が明確にされていることもあり、剖検率は年々低下しています。しかし、剖検によって発見されることもあり、その後の診療に役立つものであります。よって剖検率は提供する医療の質にも反映するものであり、卒後教育期間における臨床研究にとっても重要なものであります。今後、剖検率を増加するための検討が必要であると考えます。